

**ロシア・東欧学会**  
**2024 年度研究大会 プログラム**  
**2024 年 11 月 9 日(土)、10 日(日)、対面開催**  
**於 早稲田大学早稲田キャンパス 16 号館**  
**主催:ロシア・東欧学会**

※報告者、報告タイトル、会場教室は変更になる場合もあります。会場はいずれも 16 号館です。

**1 日目:11 月 9 日(土)**

**10:30 開場**

**11:00~13:00 自由論題分科会 1**

**分科会 1(政治・外交 1): 16 号館 405**

司会:大串敦(慶應義塾大学)

報告 1:油本真理(法政大学)・鳥飼将雅(大阪大学)「ロシアの選挙における政権とスポイラー政党:地方議会選挙データを用いた分析」

討論者:中馬瑞貴(ロシア NIS 貿易会)

報告 2:堀田主(慶應義塾大学・院)「CSCE プロセスの変容とソ連解体:連邦構成共和国の関与拡大をめぐるソ連外交」

討論者:玉井雅隆(秋田大学)

報告 3:佐藤圭史(北海道医療大学)「モルドヴァ共和国における境界概念と国境管理の現状」

討論者:小森宏美(早稲田大学)

**13:00~14:00 休憩**

**14:00~16:30 共通論題「戦時下で変容するロシア像・ウクライナ像」(1):16 号館 405**

司会:立石洋子(同志社大学)

報告 1:原田義也(明治大学)「時代が変える言葉、時代を変える言葉——戦時下のウクライナにおける言語行為の諸相」

報告 2:平野高志(ウクルインフォーム通信)「ウクライナのクリミア歴史ナラティブ」

報告 3:松下隆志(岩手大学)「すばらしい新ロシア世界?:戦時下のロシアにおける新たな愛国文化の

台頭と展望」

討論者：高橋沙奈美(九州大学)、松寄英也(津田塾大学)

**16:40～17:40 総会：16号館 405**

**18:00～20:00 懇親会 森の風(26号館、正門外)**

**2日目：11月10日(日)**

**9:00 開場**

**9:30～12:00 共通論題「戦時下で変容するロシア像・ウクライナ像」(2)：16号館 405**

司会：五十嵐徳子(天理大学)

報告1：上田洋子(ゲンロン)「ロシア・ウクライナ戦争下のメディア、文化、日常」

報告2：松本かおり(神戸国際大学)「ウズベキスタンの『レロカント』——ロシア社会とウズベキスタン社会への影響について考える」

報告3：山添博史(防衛研究所)「移り変わる戦争観とロシア像・ウクライナ像」

討論者：岩下明裕(北海道大学)、浜由樹子(静岡県立大学)

**12:00～13:00 休憩**

**13:00～15:00 自由論題分科会2・3**

**分科会2(政治・外交2)：16号館 405**

司会：宇山智彦(北海道大学)

報告1：立花優(北海道大学)「旧ソ連地域における支配政党の脆弱性と存続：ジョージア・統一国民運動を中心に」

討論者：久保慶一(早稲田大学)

報告2：鳥飼将雅(大阪大学)「集権化のもう一つの戦場：2000年代ロシアにおける市長と知事の関係の変化」

討論者：溝口修平(法政大学)

報告3：松寄英也(津田塾大学)「東アジアにおけるウクライナの戦略的パートナーシップの起源と特徴——中国と日本」

討論者：加藤美保子(広島市立大学)

**分科会3(歴史・民族・思想)：16号館 406**

司会：乗松亨平(東京大学)

報告1：巽由樹子(東京外国語大学)「19世紀前半ロシアの書物と「市民社会」：アダム・スミス『国富論』

の輸入を事例として」

討論者: 安達大輔(北海道大学)

報告2: 三栖大明(北海道大学・院)「『エトノス死後』のロシア: 現代ロシア民族学におけるエトノス理論の位置」

討論者: 櫻間瑛(独立研究者)

報告3: 藤井陽一(久留米高等学校)「ソヴィエト哲学界における哲学的価値論の展開」

討論者: 下里俊行(上越教育大学)

#### **15:15~16:45 自由論題分科会4・5**

##### **分科会4(国家とネーション): 16号館 405**

司会: 高橋沙奈美(九州大学)

報告1: 宮川真一(創価大学)「世界ロシア人民会議におけるロシア観の変遷——1993年~2023年」

討論者: 西山美久(東京大学)

報告2: 竹内大樹(舞鶴工業高等専門学校)「現代ロシアにおける『母語』概念の変容」

討論者: 櫻間瑞希(中央学院大学)

##### **分科会5(社会・経済): 16号館 406**

司会: 藤原克美(大阪大学)

報告1: 志田仁完(西南学院大学)「ロシア経済特区の現状: 極東 TOR に関するケーススタディ」

討論者: 堀内賢志(静岡県立大学)

報告2: 武川覚威(筑波大学・院)「X におけるロシア関連ポスの感情及び言説にかかる研究」

討論者: ムヒナ・ヴァルヴァラ(上智大学)

#### **17:00 閉会**